

「企業理念」われわれは人類社会向上のベースたる働きをするものである。



# てんひこ

発行所 株式会社 天彦産業

編集発行責任者 トキメキ委員会(西・出田・上田・伊藤(美) 坂本・廣岡・兼子・永山・榎原)



## 平成28年度 経営方針

### 『企業理念』

われわれは人類社会向上の  
ベースたる働きをするものである。

### 『重点活動』

#### ◇ 価値の追求を徹底する

- ①基本価値・期待価値は当たり前とする
- ②願望価値・予想外価値を追求する(お役立ちへの問題意識を常態化する)
- ③必要とされる流通へ進化する

#### ◇ 充電期間として『T1J-T1T-ST1』トライアングルを拡充

- ①販売戦略の徹底見直しと改革
- ②費用対効果バランスを分析・改良
- ③将来Aランク顧客20社の確立(ゴール平成29年度)

#### ◇ 次世代型組織へ改革・革新

- ①他部署等の縦横の連携を強化(お互い様精神で情報の共有)
- ②役割の明確化
- ③アナログ軸で無駄の排除
- ④全員経営を基軸とする

### 『経営基本方針』

伝統の上に革新を  
～“こだわり”と“お役立ち”的質と継続～

#### 永続企業へ 価値の追求

DCT 150 (Dream Come True 想いの実現)

##### 永続企業へ 『価値の追求』をしよう

☆取引先への存在価値  
☆我が社の企業価値

##### 三方よしで 3Hを追求しよう

☆One's own Happiness (自らの幸福)  
☆Family Happiness (家族の幸福)  
☆Company Happiness (会社の幸福)

##### 経営は社員第一、 社員はお客様第一

### キーワード “もっとアナログ”



代表取締役社長 樋口 友夫

# 「価値の追求」永続企業として三つの重点活動

は、これらの価値を追求すること以外にありません。

2つ目は「充電期間としてトライアングルを拡充」することです。

天彦本社と天彦タイと上海天彦のトライアングルの強みを確立して、販売戦略の見直しと改革をやることです。

国内需要は縮小傾向の中、グローバルな思考が大切になつていきました。幸い我が社には海外基地が2か所あり、それぞれの機能が明確になりました。

これを武器として中期戦略を確立することが求められています。

3つ目は「次世代型組織へ改革革新」のためのスタートを切ることです

昨年創業140周年の数々の行事

を成功裏に終えたことは正に全社員

とそのご家族の結集の賜物と感謝に堪えません。

今期は150年に向けてスタート

の年です。

我が社には素晴らしい風土に「お互い様精神」が軸となっています。

これを元に縦横の連携の強化、各自

の役割の明確化、なにより全員経営

の実現を目指すことが、存続の条件であります。

この3つの重点活動を確かなもの

にするために意識しなければいけないことがあります。それはキーワードに揚げた【もつとアナログ】です。

IT(メール)はあくまで道具で

ます。

価値の段階には、基本価値・期待

価値・願望価値・予想外価値があり

ます。

永続企業として生き残るために

あり、信頼関係の手段ではありません。前期までの諸問題はこれを手段として終えたことが沢山あります。

我が社は出来るメンバーの集団と信じております。

## 三方よしの精神をベースに、てんひこ作りを加速



取締役副社長 樋口 威彦

た。特にCCCでの報告を正としていることがあります。

意思の疎通にアナログは絶対です。問題の重要度、価値観、スピード等、直接意思を確認・共有するこ

とが出来るからです。  
我が社は出来るメンバーの集団と信じております。

返りますと、

\*南海トラフ地震対策について、初期避難場所である3階への避難訓練を行うとともに食料備蓄だけでなく、非常時に必要な毛布、道具、テレビ等を購入しました。

また、役所の津波想定情報入手し、避難後の経路について検討しています。

\*財務基盤づくりについては、部門別採算管理を試行するとともに外貨を含めた年間の資金繰り計画を試行しています。

\*人材育成については、新人事考課システムの見直しを行い2016年より開始しています。また、新人・若手社員教育についてのカリキュラム見直しを行っています。

今年度はお客様に選ばれる会社となるため、「価値の追求」「回転率」にこだわります。

\*「価値」がない会社は、存続できません。

「価値の追求」プロジェクトを全社で進め、お客様に商売・対応を通して

前年度掲げたテーマについてふり

返りますと、

前年度はおかげさまで、無事に140周年を迎えることができました。

一昨年ほどではないですが、何とか計画達成できた一年でした。

しかししながら、年初の鉄鋼メーカー再編のニュースにもありますように、てんひこをめぐる環境は、今後ますます変化が激しくなると思われます。お客様に選ばれる会社であることが、存続の条件であります。

その為にも営業はもちろん、今回

管掌致します経営企画部、品質管理、

販売総括、CSセンターといった直

接お客様と接しない部門も有機的に連携する必要があります。

前年度掲げたテーマについてふり

返りますと、

「てんひこと取引してよかつた」と感じ  
ていただけの会社づくりを進めます。

そのためにも、業務の回転率を上げ、  
お客様と向き合う時間を増やします。

\*変動に対応できる財務基盤を作る  
ために、資金・在庫の回転率を上げ、  
必要なところに必要な資源を投入で

きるよう進めます。

\*業務だけでなく、委員会・社内活動を通じて、個々の社員が自らの「成長」を感じられる仕組みづくりを進

めます。

この激動の中でのこれらの活動が

150周年、160周年の礎となつたんだと後々感じてもらえるよう、

ために、役に立つ存在であり続ける

社員一同進んでまいります。

「三方よしの精神で、世のため人のこと」

ご家族、お取引先様におかれまし  
ては、引き続き、ご支援の程よろし  
くお願いいたします。

進めて参ります。

また、営業本部としては将来へ存続・発展・成長出来る方向に進

んでいるのかが重要です。その明確な戦略目標として【顧客】・【商

品】・【取扱いアイテムやラインナップ】の設定を見直し、①何処を(業界等)をターゲットにして、②どんな商品(価値)を提供していくのか、

③それを達成する為の計画(TB)、戦略(方法)の策定、④その計画・

戦略の実行を統御し、成果へ繋がる仕組み造りを再構築致します。



専務取締役  
杉原 信良

## 2016年度を迎える

### 2016年度営業本部所感

### 2016年度営業本部長として の意気込み

『申酉荒れて戌亥の大風』、2016年度年頭所感通り世界景気は減退の形相を見せ、宗教・民族間での排他的な動きや大国による世界分断への動きが国際秩序不安定を招き、世界混迷が進んでいるように受け止めます。マクロ的には日本経済再生への道標となる『一億総活躍社会の実現』、この需

要創造への取り組みを天彦事業と  
海外へ発信、具現化していく事を  
かかる時でも顧客から指名を頂け  
本的な考え方は2つです。いつい  
が、あるうとも、天彦創業150年、  
160年と柔軟に生き残り、収益  
を確保できる体制を作り上げなければならぬと考

### 昇格人事

営業本部 国内営業課 Bチーム  
係長 柴田 啓示  
CSセンター 主任 坂本真市郎



平成28年度 だるま開眼式

### 平成27年度◆年間賞◆

#### ◎天彦賞

経営企画部 財務課  
係長 東 久美子

#### ◎成長賞

CSセンター 係長 濱田 考志

#### ◎特別賞

営業本部 海外営業課  
係長 竹中佑三子

#### ◎新人賞

国内営業課 Bチーム  
係長 柴田 啓示

CSセンター 主任 坂本真市郎

営業本部 国内営業課 Aチーム  
貴瀬 裕之



# 140年のあゆみ



取締役相談役  
樋口 克彦

一杯で元金の返済までなかなかおぼつかず、給料の遅配、欠配も常時で年末の賞与も金一封で、12月31日の15時以後の支給でその後さやかな忘年会を行つたと聞かされました。

我が家は家計は売り食いが続きました。当時は婚礼や、組、班の集会、祭礼の親戚付き合いのため、50人分の宴会の用意で朱塗りのお膳、盛り合わせ大鉢、ご飯椀、味噌汁椀、おかげ入れ皿、お櫃、鍋など物置に積み重ねられていましたが、会社が赤字で給料も満足に取れず処分され、お袋の嫁入りに持つてきた箪笥、長持ちの中の着物類もなくなつていつたようです。究極は填め込み式の箪笥、三角箪笥梯子も京都東映の太秦撮影所から時代劇用にと買い取られ簡易梯子に変わつていてが思い出されます。

## 苦難を乗り越え新しい第一歩へ

昭和27年のベトナム貿易の負債に付け加え、北原ショベル、越村製作所の倒産、ジエーン台風による鋸工場への浸水被害により、天彦の歴史上かつてない月商の20倍以上と言う負債を抱えました。田地田畠や山地を処分し、多くの人々の頼母子講などの援助により負債の半分を調達し、後の半分の1600万円を木下商店の棚上げにより事業を継続することが出来ました。

とは言え、棚上げには金利の支払いが必要で、当時は今と違い金利は年率8%で金利の支払いが精

分の宴会の用意で朱塗りのお膳、盛り合わせ大鉢、ご飯椀、味噌汁椀、おかげ入れ皿、お櫃、鍋など物置に積み重ねられていましたが、会社が赤字で給料も満足に取れず処分され、お袋の嫁入りに持つてきた箪笥、長持ちの中の着物類もなくなつていつたようです。究極は填め込み式の箪笥、三角箪笥梯子も京都東映の太秦撮影所から時代劇用にと買い取られ簡易梯子に変わつていてが思い出されます。

結果的に棚上げ返済に10年かかり損失補てんにはその後5年かかりましたが、その間インフレのおかげで債務の比重が減少し助かった部分もありました。

天彦の歴史上かつてない月商の20倍以上と言つたが、そこで天彦の歴史にかゝる天彦の歴史にかかることになりましたが、そ



創業時の本社（水口）

堀江社屋



物産に吸收）はじめお取引各位には今更ながら感謝の念に堪えません。木下商店が三井物産に吸収合併されるとき取引先を充分に調査をして不良先は引き継がないとの情報が有り、我社は当時累積赤字があり、無理だらうとその場合どうするのか心配で不安が一杯でした。昭和38年三井物産大阪支店へ親父と御願いに行きお話を小畠部長としたとき、木下創立以来永年の取引先を引き継がない訳にはいかないだろう、ただし経営計画を出してほしいと指示され、後日20万の利益計画を出したところ、これは誤差の範囲だと指揮されこの10倍の計画を達成せよと指示され達成する事が出来ました。この時も歴史の重みと有りがたさを感じさせられました。



私は昭和31年に滋賀大学経済学部を卒業し光和商会の花光社長の紹介でハカマ鋼材に入社し4年後の昭和35年4月堀江ビルの1室、机3台の天彦産業に入社し翌年有

階に机5台が並べられる部屋、6畳の宿直室、等を賃貸してやや会社らしい恰好がついてきたが三木、三条中心の鋸刃物業界だけでは、利益を出せるだけの売り上げは難しいと考え、新規得意先獲得に注力いたしました。とは言え充分な在庫を持つ倉庫とシャーリング機なしでは販売力に限界を感じ、昭和47年に当時の企業体力では背伸びした160坪の土地を購入し社屋と倉庫、加工機械を備えた東大阪に移転することになりました。

やつと特殊鋼問屋の形になりつつあるスタートが切ることが出来たのかなあと万感が胸に浮かぶ思いになつたのが思い出されます。その後、順風漫歩とはいかず紆余曲折があつたことに関しては次号以後に展開することと致します。

東大阪社屋

## ◇スッキリ委員会



委員長：中井 副委員長：貴瀬  
メンバー：濱田・藤田・樋口（志）・阿部・中居

## ■活動方針

- ①安全・美化の推進で社内環境を良くし、安全で働きやすい職場づくりを進める。
- ②整理と躰を行なう事によって、仕事の効率化・コスト削減に繋げる
- ③上記2点から、社員の満足度を向上させ、働き甲斐のある会社へ。

## ■活動内容

BCP活動・整理整頓・安全パトロール・花壇・交通安全他



## ◇ハツラツ委員会



委員長：水田 副委員長：末永  
メンバー：新宮・谷・柴田・川野・宮脇・竹中・小林（太）・山川

## ■活動方針

- ①健康的で、朝から元気ハツラツとした社員をつくる

## ■活動内容

ラジオ体操・15時リフレッシュ・献血・新人歓迎ソフトボール・夏冬登山他



## ◇トキメキ委員会



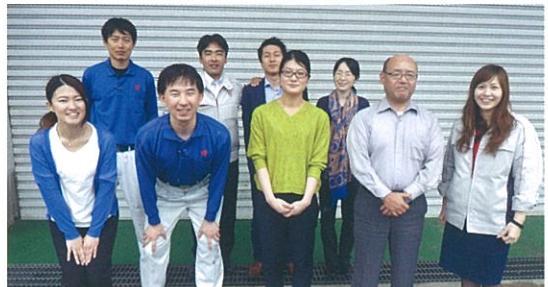
委員長：西 副委員長：出田  
メンバー：伊藤（美）・坂本・廣岡・兼子・永山・榎原・上田

## ■活動方針

- ①全社員がときめいて楽しく会社生活がおくれる様サポート
- ②社内外への広報活動を他の委員会と連携し企画運営を進める。
- ③当社の歴史や伝統の継承を行う

## ■活動内容

社内報（てんひこ新聞）・天晴e-café（社員ブログ）・歴史保存他



## ◇ヒラメキ委員会



委員長：東 副委員長：伊藤（一）・檜木  
メンバー：大橋・佐藤・手島・藤本

## ■活動方針

- ①『自己の価値の追求』  
～自己と向き合い自己の目標を設定。そして達成へ～

## ■活動内容

夢リスト・きらめきコンパ・きらめき通信・本の紹介他



H28年度各委員会（方針）



## 研修旅行

集合写真



広島焼き最高でした★



これから山口へ行きます★



パーティー楽しみました



宮島にて



萩博物館



お好み焼き村にて

山口・広島研修旅行工程			
1 日 目	2 / 11 (木)	萩博物館 → 萩市内自由散策 → 松下村塾 (松陰神社) → 村田蒲鉾店 → 大谷山荘(泊) → 大谷山荘内にてパーティー	大谷山荘で集合写真
2 日 目	2 / 12 (金)	日新製鋼(株) 岸本工場見学 → 宮島 → みや離宮(泊) → みや離宮内にてパーティー	宮島にて
3 日 目	2 / 13 (土)	宮島観光、散策(厳島神社) → 昼食(広島お好み焼き村) → 広島市内観光(バス)	萩博物館 お好み焼き村にて

大谷山荘で集合写真



2015年

## 10大ニュース

- ①創業140周年を祝賀。社員・家族・OB・OGと共に太閤園にて盛大に記念式典を開催。社員による愛情溢れる140周年誌が発刊されました。
- ②大阪市女性活躍リーディングカンパニー（二つ星）に認証されました。
- ③過去最多の8名昇格人事発令。伊藤美保さん天彦初の女性課長に成る。
- ④就業規則・慶弔見舞金規定の大幅改定。少子化対策への企業努力
- ⑤念願のタイ研修旅行を実施・現地スタッフとの交流を深めました。
- ⑥委員会活動再・スタート（新しい価値の創造を目指す）
- ⑦㈱BCPジャパン防災BCP事業継続コンサルタント山口氏によるBCP防災簡易診断を実施。全社防災意識が高まる。

- ⑧廣岡君兼子さんご結婚。華燭の盛典喜び一杯。海外(TIT)でもPinさんご結婚。幸せの嵐
- ⑨島根県より中学校3校が修学旅行の一環として来社。わが社を通じて社会勉強。
- ⑩第80期株主総会にて樋口会長が相談役に就任。

## \*\*\*次点\*\*\*

- ※新型4トントラック導入され、配達業務の効率化が進みました。
- ※全特協南ブロックボーリング大会にて天ちゃんチーム（社長・樋口志・藤本）団体で見事3位入賞
- ※本社社屋内外を修繕工事相次ぐ（ポスト、屋上扉、玄関門、トイレ）

## ★なんでもランキング♪

- ユニークで賞 手島世里奈
- 拘っているで賞 西 淳史
- 魅力的で賞 兼子 みさ
- 頼りがいがあるで賞 東 久美子
- さわやかで賞 藤本 華奈
- 安心させてくれるで賞 浅田 茉莉
- ルーティンで賞 川野 葉子

## ★H27年度ベスト社員

平成27年 1月度	兼子 みさ
2月度	廣岡 誉健
3月度	水田 誠二
4月度	藤田 憲之
5月度	坂本真市郎
6月度	竹中佑三子
7月度	檜木 春菜
8月度	兼子 みさ
9月度	浅田 茉莉
10月度	貴瀬 裕之
11月度	宮脇 勇
12月度	阿部 翔

## 第43回 スカイブルー会 2015開催！

昨年10月3日(土)毎年恒例のスカイブルー会を開催いたしました。

今回は、140周年を記念し「140周年記念大会」とし、場所を天彦産業発祥の地滋賀の近江カントリー倶楽部にて行わせて頂きました。

日頃の感謝を込め今回の商品は豪華に、旅行券にお肉に話題の商品、恒例のお米等多数用意いたしました。

見事優勝されたのはゴオダ工業／郷田社長、優勝コメントでは「大阪マラソンの練習で足を痛めての参加でした…」とのコメント。

スカイブルー実行委員会



※次回は10月1日(土)の開催予定となります、皆様の御参加お待ちしております。



ご退職



尾藤  
伸大  
さん

## ●新入社員(自己紹介)●

こばやし たろう  
小林 太郎

生年月日：1991年4月8日

血液型：A型

趣味：銭湯

好きなスポーツ：トレイルランニング

休日の過ごし方：山に行くか、ゴロゴロするか、友だちと遊んでます。  
夢：UTMB(フランスのモンブランを160km走る大会)を良いタイムで走ること。

特技：どこでも寝れること。

性格：マイペース

天彦の印象：穏やかかつ元気

私の武勇伝：東京の山の中を70km走る大会で開始10kmで転倒し  
負傷するも11時間ぐらいで走りました。さかきばら ちひろ  
榊原 千尋

生年月日：1992年7月23日

血液型：O型

趣味：音楽を聞くこと、ウォーキング

好きなスポーツ：バドミントン、水泳

休日の過ごし方：犬と戯れる

夢：頼られる人になること、なにか1つ楽器をマスターすること

特技：記憶、しめ縄を作ること

性格：真面目、慎重

天彦の印象：挨拶の気持ちよい、明るい会社

私の武勇伝：中高6年無遅刻無欠席で表彰されたこと、  
中学の時合唱コンクールで全国大会に行ったことながやま ちあき  
永山 千愛

生年月日：1992年10月15日

血液型：B型

趣味：ミュージカル鑑賞、旅行

好きなスポーツ：テニス、バドミントン

休日の過ごし方：友人と会う、部屋中の掃除

夢：幸せな家庭を築くこと

特技：弓道

性格：究極のプラス思考

天彦の印象：アットホームで温かい会社

私の武勇伝：所属していたサークルの英語劇で、3年連続で主役をしたこと。



『社内行事』『フットサル』『マラソン』『グルメ』など様々なカテゴリーについて社員が中心となってユニークに発信しております。  
是非アクセスしてみて下さい☆

▶ <http://blog.livedoor.jp/tenhikoappare/>



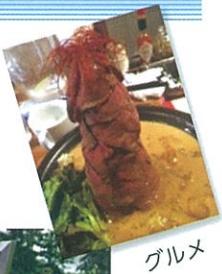
大阪マラソン



フットサル



登山



グルメ